

天草

市政だより

田んぼでスイカ割り！！



主な内容

- ・九州新幹線の全線開業に伴う市の取り組みについて
- ・予防しよう！！子宮頸がん
- ・天草市地域防災計画を見直しました
- ・ふるさと応援寄附金

平成24年

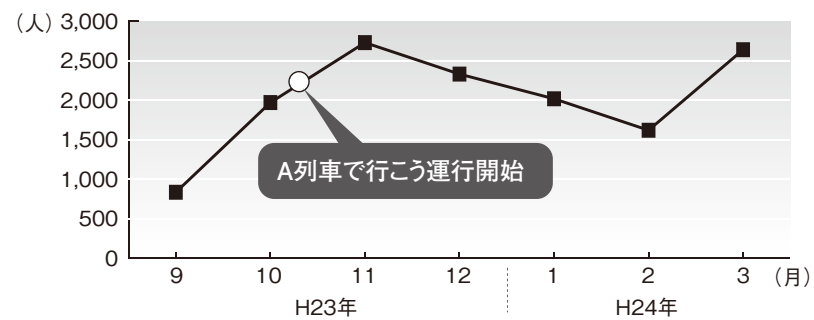
8/1

No.152

2. JRあまくさみすみ(三角)線ルート開発事業

平成23年10月8日から、観光特急列車「A列車で行こう」が土・日曜日、祝日などを中心に1日2往復の運行を開始しました。そして、三角港を出港し前島（上天草市松島）と本渡港を結ぶ定期航路「天草宝島ライン」も同列車の運行日にはダイヤを変更。“列車＋船”で天草を結ぶ観光ルートが確立しました。天草宝島ラインの利用客数の推移については、下のグラフのとおりです。

◆天草宝島ラインの利用客数の推移



出典：株式会社シークルーズ調べ



▲A列車で行こう



▲「天草宝島ライン」の船「マリソル号」

Interview インタビュー

「ようこそ」「またお越しください」が何よりのおもてなし

九州新幹線の全線開業を控えた昨年2月に、「天草に女将の線路をつなごう」を合い言葉にして、天草地域のホテル・旅館の女将や経営者44人で『天草女将会』を設立。天草を訪れる人たちをおもてなしするための研究・実践に取り組んでいます。

中でも、A列車で行こうの運行日に、天草宝島ラインが発着する本渡港などで行っている“お出迎え”と“お見送り”は、観光客の皆さんにとっても喜んでいただいております。「ようこそ」「またお越しください」の気持ちで接することが、何よりのおもてなしなのだと再認識しています。

九州新幹線が全線開業して、天草を訪れる観光客は確実に増えていていると感じています。天草に住む1人ひとりが、おもてなしの心を持って観光客の皆さんに接することができれば、ほんとうにすばらしいですね。



▲本渡港での“お出迎え”のようす

九州新幹線の全線開業に伴う市の取り組みについて

市では、昨年3月の九州新幹線の全線開業に伴う、天草地域への交流人口の増大や地域経済の活性化を図るため、「天草市九州新幹線全線開業対策戦略」に基づき各種事業を展開しています。

そこで今号では、平成23年度において同戦略に基づき実施した主な事業の取り組み状況などについてお知らせします。



1. 「天草海道博」事業

ありのままの天草を体感してもらう、発見と交流をテーマにした地域資源活用型の博覧会として開催。また、同博の関連イベントやスペシャルイベントなどを実施しました。

■関連イベントの来場者数

約51万3,000人（H22年度・約44万5,000人）

■スペシャルイベントの来場者数

- 松山千春コンサート 768人
- あまくさサンドアートフェスティバル 約20,000人
- B級グルメの祭典&天草ちゃんぽんグランプリ 約8,000人
- あまくさロマンティックファンタジー 約16,000人

出典：市商工観光課調べ



▲あまくさロマンティックファンタジー



▲あまくさサンドアートフェスティバル



▲B級グルメの祭典&天草ちゃんぽんグランプリ

DATA WATCH

データウォッチ

九州新幹線の全線開業以前（平成22年）と以後（同23年）を基準にした、各種統計データなどを紹介します。

■観光客数

表1は、平成22・23年に市や天草地域（天草市・上天草市・天草郡苓北町）を訪れた、観光客数をまとめたものです。県外からの宿泊客が増加しており、九州新幹線の全線開業の効果が出ていていると考えられます。一方、県内の宿泊客数、県外の日帰り客は減少している状況です。

◆表1・市や天草地域(天草市・上天草市・天草郡苓北町)を訪れた観光客数 (単位：人)

項 目	天草市			天草地域		
	H22	H23	増減	H22	H23	増減
宿泊客	274,255	281,744	7,489	513,421	525,288	11,867
うち県内客	112,779	102,897	▲9,882	243,136	220,406	▲22,730
うち県外客	161,476	178,847	17,371	270,285	304,882	34,597
日帰り客	2,514,645	2,577,150	62,505	3,676,505	3,790,518	114,013
うち県内客	1,686,717	1,784,561	97,844	2,412,731	2,548,986	136,255
うち県外客	827,928	792,589	▲35,339	1,263,774	1,241,532	▲22,242
合 計	2,788,900	2,858,894	69,994	4,189,926	4,315,806	125,880
うち県内客	1,799,496	1,887,458	87,962	2,655,867	2,769,392	113,525
うち県外客	989,404	971,436	▲17,968	1,534,059	1,546,414	12,355

※H23は速報値 ※▲＝マイナス

出典：市商工観光課調べ

■観光消費額と経済波及効果の推計

観光消費額とは、観光客がどれだけのお金を消費したかを推計するもので、観光客数に1人当たりの観光消費単価を乗じて算出します。平成22・23年における市の観光消費額については表2のとおりで、同22年と比べると約3億2,700万円が増加したと推計されます。

また、この観光消費額をもとに、同23年の市への経済波及効果を算定（県の経済波及効果分析シートによる）すると、観光消費額の1.54倍、約201億8,300万円の経済波及効果があったと推計されます。

◆表2・市の観光消費額の推計値

項 目	H22年	H23年	増減
宿 泊 客	40億 988万2,000円	41億1,937万9,000円	1億 949万7,000円
日帰り客	87億6,856万7,000円	89億8,652万2,000円	2億1,795万5,000円
合 計	127億7,844万9,000円	131億 590万1,000円	3億2,745万2,000円

※観光消費単価については県の観光統計のデータを使用しています。

出典：市商工観光課調べ

■今後の取り組み

今後も、九州新幹線の全線開業効果を、沿線外である天草の地域振興に結び付けていくために、開業による人の流れを見据えながら、引き続き「交流人口を呼び込む導線の整備」や、「豊かな地域資源を活用した受け皿づくり」「また来たくなる人情味あふれるおもてなし」「九州域外への情報発信」などを基本とした事業展開を行っていきます。

【問い合わせ先】 本庁(別館)・商工観光課 ☎③1111内線2559

3.天草ぐるっと周遊バス事業

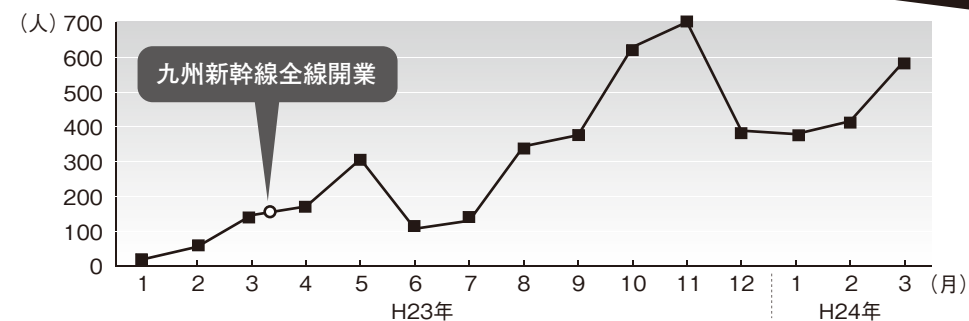
天草島内の観光地を3つのコースに分けて巡る天草ぐるっと周遊バスを運行しています。

利用客数の推移については、下のグラフのとおりです。



▲天草ぐるっと周遊バス

◆天草ぐるっと周遊バスの利用客数(3コースの合計)の推移



出典：株式会社観光販売システムズ調べ
九州産交株式会社調べ

4.出水～天草間交通アクセス導入事業

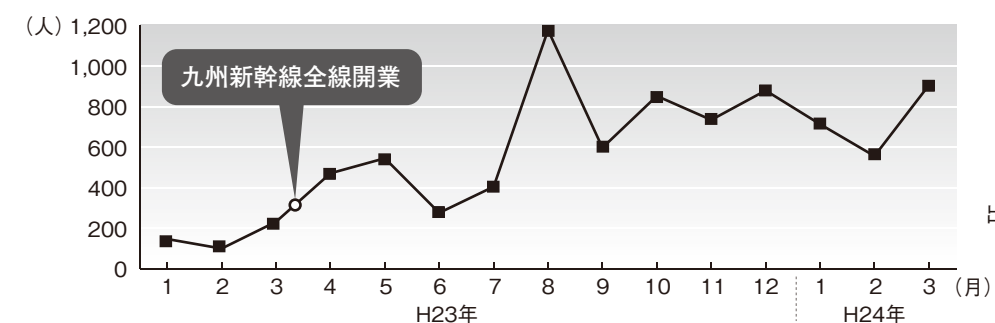
九州新幹線を利用した交流客を、天草の南部地域に呼び込むとともに、地域住民の利便性の向上を図ることを目的に、鹿児島県のJR出水駅～蔵之元港を65分で結ぶシャトルバス（愛称＝出水・天草ロマンシャトル）を、運行しています。

利用客数の推移については、下のグラフのとおりです。



▲一部の運行に導入されている情緒たっぷりのボンネットバス

◆出水駅～蔵之元港間のシャトルバス利用客数の推移



出典：南国交通㈱調べ

出水・天草ロマンシャトル

8月1日から増便！1日5往復になります！

■運行時間＝右表のとおり〔※は平日のみボンネットバス運行（予告なしに変更になる場合あり）〕。

■運賃(片道)

●出水駅～蔵之元港…おとな1,000円（子ども500円）。

※その他各バス停間の運賃は、別途。

※シャトルバスは毎日運行。ただし悪天候により運休あり。

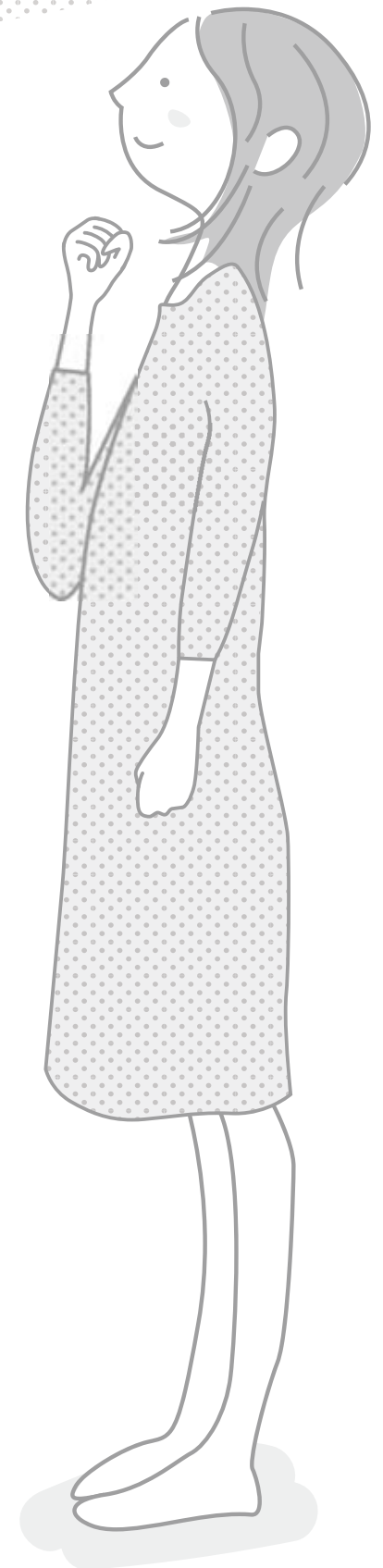
【問い合わせ先】 南国交通㈱出水営業所 ☎0996(62)1626

◆運行時間

蔵之元港発→出水駅着	出水駅発→蔵之元港着
7:11～ 8:16	※8:45～ 9:50
※9:55～ 11:00	11:20～ 12:25
14:00～ 15:05	12:40～ 13:45
15:20～ 16:25	15:30～ 16:35
17:55～ 19:00	16:50～ 17:55

予防しよう!! 子宮頸がん

～正しい知識と行動が、子宮頸がんからあなたを守る～



子宮頸がんとは、子宮の入り口にできるがんで、女性なら誰でもかかる可能性のある病気です。近年、20～40歳の女性において発病や死亡が増えています。そこで今号では、子宮頸がんを予防するためのワクチンの接種や、検診の受診についてお知らせします。

原因はヒトパピローマウイルス(HPV)

子宮頸がんの原因のほとんどは、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染によるものです。HPVは、80%の女性が生涯のうちに一度は感染するといわれているウイルスですが、免疫力によって自然に治る人がほとんどです。しかし、約10%の人は感染し続けることによって「前がん病変」(がんになりやすい

状態のこと)になり、その一部ががんへ進行します。

ワクチンの接種と検診を受けることで予防が可能

子宮頸がんは、ワクチンの接種と検診の受診で予防が可能です。

ワクチンの接種…多種類あるHPVの中で、子宮頸がんの原因の70%を占める16、18型の感染を防ぎま

す。接種は、6カ月の間に3回行います。

●子宮頸がん検診：問診・内診・細胞診(子宮の入口の表面細胞を綿棒でこすりとり、顕微鏡で調べる)を行います。前がん病変やごく初期のがんも発見することができ、早期の発見であれば範囲も小さく簡単な手術で済むことから、手術後の妊娠や分娩も可能です。

若いうちにワクチンの接種を、そして20歳を過ぎたら定期的に検診を受診しましょう

ワクチンは、若いうちに接種しましょう。特に、中学1年生から高校1年生に相当する女性が行うワクチンの接種

は、国の助成制度により個人負担金が接種費用の1割(1,600円)に軽減されます。

また、子宮頸がん検診については、市の平成23年度における子宮頸がん検診の受診者数が、対象者数約2万5,000人に対して約6,000人であり、受診率は約25%にとどまっている状況です。子宮頸がんはかなり進行しないと自覚症状が現れません。20歳を過ぎたら、定期的に検診を受診しましょう。



子宮頸がんのワクチン接種と検診のご案内

子宮頸がんワクチン接種

- 実施期間＝平成25年3月31日まで。
- 対象＝中学1年生～高校1年生に相当(平成8年4月2日から同12年4月1日生まれ)する女性で、ワクチンの接種を希望する人。
- ※ただし、平成24年3月31日までに接種を開始した高校2年生に相当(同7年4月2日～同8年4月1日生まれ)する年齢の人は、今年度に限り助成対象となります。
- 接種回数＝6カ月の間に3回。
- 個人負担金＝1回につき1,600円。
- 申込方法＝「平成24年度天草市健康のしおり」でお知らせしている指定医療機関へ、事前に電話で予約してください。
- 持参品＝母子健康手帳、個人負担金(予診票は指定医療機関で配布)。

子宮頸がん検診〈施設単独検診〉

- 対象＝市内に住所があり、平成25年3月31日までに20歳以上になる女性(ただし、地域健診や施設健診、人間ドックで子宮頸がん検診を受診した人、または受診予定の人は除きます)。
- 期間＝9月3日(月)から平成25年2月28日(木)まで。
- 個人負担金＝別表1のとおり。
- 受診方法＝指定医療機関(別表2)に電話で、「天草市の子宮頸がん検診」として予約して受診してください。
- ※牛深市民病院の検診日は、毎週月・水曜日の午後1時からです。

◆個人負担金 (別表1)

69歳以下で国保以外の人	70歳以上の人・国保加入者
1,800円	600円

※国保とは天草市国民健康保険のことです(保険証を必ず持参してください)。
※生活保護世帯の人は無料です(証明書を持参してください)。

◆指定医療機関 (別表2)

医療機関名	電話番号
本原クリニック	☎41175
鬼塚クリニック	☎43636
天草中央総合病院	☎20011
牛深市民病院	☎34171



無料検診クーポン券のご利用を!

子宮頸がん検診が無料で受診できるクーポン券を、5月ごろに該当する市民の皆さんへ送付しています。ぜひ、ご利用ください。

【問い合わせ先】天草中央保健福祉センター ☎☎0620 天草東保健福祉センター ☎☎3355
天草西保健福祉センター ☎☎3301

天草市地域防災計画を見直しました

昨年3月に発生した東日本大震災を受けて、市では「天草市地域防災計画」の見直しを行いました。そこで今号では、同計画の見直しの概要についてお知らせします。

天草市地域防災計画見直しの概要

今回の見直しは、国の防災基本計画と県の地域防災計画の見直しに伴うもののほか、災害時における避難所の変更・追加など、市独自の見直しも行いました。

■情報収集・広報計画の充実

- ①災害情報収集・伝達関係者の安全確保
東日本大震災で防災関係者が数多く犠牲になったことから、関係者の安全確保を行う。
- ②防災関係機関との情報収集体制の強化
より緊密な連携体制の構築を行う。
- ③住民への多様な情報伝達手段の確保、活用
携帯電話のメールサービスなどを活用した情報伝達手段の確保を行う。



■住民避難支援体制の充実

- ①災害の種類に応じた安全な緊急避難場所の確保、適切な住民誘導
地震や津波、風水害などの災害の種類に応じた緊急避難場所の確保と、適切な住民誘導を行う。
- ②長期避難に応じた避難所の確保、運営の整備
プライバシーに配慮した避難所の運営を行う。
- ③災害時要援護者などの特別な配慮が必要な避難者への対応
避難行動に時間を要する人へ、早い段階で避難情報の提供を行う。
- ④水や食料、燃料などの備蓄、配給体制の確保
既存の備蓄物資の品目・数量の見直しと、燃料の備蓄の体制や方策について検討を行う。



標高表示看板

■地域防災力の向上

- ①自主防災組織の育成促進、活性化
自主防災組織の核となるリーダーの育成を行う。
- ②住民に対する防災知識の普及、啓発
防災訓練や避難訓練の実施による防災に関する啓発を行う。



下田北地区で行われた津波避難訓練

天草市地域防災計画とは

天草市地域防災計画は、災害対策基本法に基づき、本市における防災に関し、県や各防災関係機関を通じて必要な体制を確立するとともに、防災行政を総合的・計画的に推進することにより、市民の生命と財産を災害から保護することを目的に策定しているものです。

内容は、一般災害対策編、地震・津波災害対策編、資料編に分かれており、災害の予防や応急対策、復旧などの計画を定めています。

なお、同計画については、市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

※「天草市地域防災計画」に関する詳しいことは、本庁・防災交通課 ☎1111 内線1232へお尋ねください。

■ボランティア活動の環境整備

- ①ボランティアセンターの体制整備
災害ボランティアセンター設置訓練などを通じた体制の整備を行う。
- ②ボランティア活動知識の普及、啓発
自己責任、自己完結型ボランティアの養成や、ボランティアリーダーの養成を行う。



新和町で行われたボランティアセンター設置訓練

■復旧に向けた対応

- ①応急仮設住宅などの早期供給
建設予定地の確保や民間住宅の活用を行う。
- ②大量のがれきやゴミの円滑な処理
がれき等の仮置場などの確保を行う。



東日本大震災の被災地で建設された仮設住宅

■原子力発電所事故への対応

市の一部地域は、鹿児島県薩摩川内市にある川内原子力発電所から50km圏内（下図参照）にあることから、原子力災害の発生に備えて新たに「天草市原子力災害対策計画」を策定しました。

- ①対応体制の整備
関係機関における連携強化と市職員の育成を行う。
- ②情報収集、伝達体制の整備
発電事業者や発電所の所在自治体との情報連絡体制を整備し、住民への情報伝達体制についても整備を行う。
- ③モニタリング（測定）体制の整備
環境放射線のモニタリング体制の整備を行う。
- ④住民避難支援や健康相談、医療体制の整備
緊急時の避難体制の整備や医療体制の整備を行う。



■避難所の見直し、災害危険箇所の追加

- ①避難所の見直し
災害危険箇所を考慮した大雨時、津波時の避難所の再点検を行い、避難所の見直しを行いました。なお、市内の避難所一覧については次ページ以降をご覧ください。
- ②災害危険箇所の追加
県が指定した土砂災害危険箇所などの追加を行いました。



避難所に設置されている看板

対象地区	名	称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
倉岳	棚底	倉岳小学校	○	□
		倉岳中学校	○	
		天草高校倉岳校	○	□
		倉岳老人福祉センター	◎	
		棚底公民館	○	
		倉岳保育園	○	
		棚底2区公民館	○	
		棚底4区公民館	○	
		棚底5区公民館	○	
	宮田	宮田公民館	◎	
		宮田八幡宮		□
		宮田5区公民館	○	
		倉岳漁村センター	○	
栖本	河内	栖本町公民館	◎	□
		大河内公民館	○	
		中河内公民館	○	
		下河内公民館	○	
		栖本河内体育館	○	
	栖本	市栖本支所	◎	
		栖本福祉会館	◎	
		打田公民館	○	□
		栖本小学校体育館	○	
		村公民館	○	
		山浦公民館	○	□
		川下公民館	○	
		湯上公民館	○	
		湯下公民館	○	
		栖本中学校体育館	○	
		円性寺	○	□
		浜公民館	○	
		栖本体育館	○	
新和	小宮地	市新和支所	◎	
		新和町民センター	◎	
		新和体育館	○	
		新和小学校体育館	○	
		新和中学校体育館	○	
		作物選別所		□
		宮南公民館	◎	
		宮南体育館	○	
		立運動広場		□
		新和保健福祉総合センター	○	

(次ページへ続く)

対象地区	名	称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
有明	赤崎	赤崎公民館	◎	
		有明町民センター	○	
		有明体育館	○	
		有明中学校	○	□
		赤崎体育館	○	
		祇園山高台		□
	上津浦	上津浦公民館	◎	
		リップルランド芝生広場		□
		下津江センター	○	
		浦和小学校	○	□
	下津浦	下津浦公民館	◎	
		下津浦平団地広場		□
		下津浦体育館	○	
		権六山高台		□
	島子	小島子上地区集会所	○	
		功德寺高台		□
		島子公民館	◎	
		島子小学校	○	
		島子八幡宮広場		□
御所浦	御所浦	御所浦小学校体育館	○	
		御所浦中学校体育館	○	
		御所浦島開発総合センター	◎	
		唐木崎公民館	○	
		御所浦苑付近		□
	御所浦	御所浦交流センター	◎	
		大浦神社境内		□
	牧島	あここの里ふれあい館	◎	
		勇志国際高校	○	
		牧島神社境内		□
	御所浦北	御所浦北小学校体育館	○	
		横浦島コミュニティーセンター	◎	
		杉浦公民館	○	
		崎浦公民館	○	
		御所浦北小学校裏山付近		□
	嵐口	御所浦漁村センター	◎	
		御所浦公民館越地分館	○	
		旧小学校跡地		□
倉岳	浦	浦公民館	◎	□
		浦6区公民館	○	
		浦1区公民館	○	
		浦2区公民館	○	
		松尾公民館	○	
		小浦公民館	○	
		浦5区公民館	○	

倉岳	浦	浦公民館	◎	□
		浦6区公民館	○	
		浦1区公民館	○	
		浦2区公民館	○	
		松尾公民館	○	
		小浦公民館	○	
		浦5区公民館	○	

市指定避難所一覧表

大雨・台風：◎は第1次避難所（自主避難を兼ねる）、○は第2次避難所となります。※地震・津波・高潮：□はグラウンドなどの屋外施設、■は屋内施設です。

対象地区	名	称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
牛深	牛深町	牛深幼稚園	◎	
		牛深小学校	○	
		牛深市民病院駐車場		□
		うしぶか公園		□
		加世浦区公民館	○	
		真浦区公民館	○	
		牛深総合センター	◎	
		牛深老人福祉センター	○	
		通天公園		□
		天附小学校	○	
		天附体育館	◎	
	久玉町	牛深総合体育館	○	
		牛深勤労青少年ホーム	○	
		くたまふれあいセンター	◎	
		久玉小学校	○	
		牛深東中学校	○	□
		内の原体育館	○	□
		山の浦体育館	○	
	魚貴町	山の浦生活改善センター	○	
		魚貴町多目的集会施設	◎	
		魚貴町交流促進センター	○	
		福津生活改善センター		□
	深海町	池田公民館	◎	
		魚貴町池田いきいきふれあい館		■
		ふかみふれあいセンター	◎	
		深海小学校	○	
有明	大浦	浅海体育館	○	
		深海町下平いきいきふれあい館	○	
		二浦地区多目的研修集会施設	◎	
		二浦小学校	○	
	二浦町	早浦生活改善センター	○	
		魚浦グラウンド		□
		姫の河内集会所	○	
		向辺田公民館	◎	
	楠甫	楠甫公民館	◎	
		楠甫体育館駐車場	○	□
		蛤里地区集会所	○	
	須子	蛤里高台		□
		大浦公民館	◎	
		大浦体育館	○	
		大楠小学校	○	□
	須子	前島高台		□
		須子公民館	◎	
		須子桜公園広場		□
		須子体育館	○	
		きのどん様高台		□

有明	楠甫	楠甫公民館	◎	
		楠甫体育館駐車場	○	□
		蛤里地区集会所	○	
	大浦	蛤里高台		□
		大浦公民館	◎	
		大浦体育館	○	
	須子	大楠小学校	○	□
		前島高台		□
		須子公民館	◎	
		須子桜公園広場		□
牛深	牛深町	須子体育館	○	
		きのどん様高台		□
	須子	須子公民館	◎	
		須子桜公園広場		□
		須子体育館	○	
	須子	きのどん様高台		□

対象地区	名	称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
本渡	本渡南	本渡南公民館	◎	
		本渡南小学校	○	
		本渡児童センター	○	
		中央図書館	○	
		天草中央保健福祉センター	○	
		南公園		□
	本渡北	天草市中央公民館	◎	
		本渡北公民館	◎	
		本渡中学校	○	
		本渡北小学校	○	
		芥明高校	○	
		本渡北幼稚園	○	
		わくわく本渡児童館	○	
	亀場町	広瀬公園		□
		亀場町公民館	◎	
		亀場幼稚園	○	
		天草工業高校	○	
		本渡看護専門学校	○	
	楠浦町	稜南中学校	○	■
		楠浦公民館	◎	
		楠浦中学校	○	■
	榑士町	楠浦小学校	○	
	志柿町	栞宇土町公民館	◎	
		志柿町公民館	◎	
		志柿小学校	○	
		志柿児童館	○	
		本渡東中学校	○	■
	下浦町	瀬戸保育園	○	
		下浦町公民館	◎	
		本渡東中学校	○	■
		本渡東小学校	○	
牛深	本町	金焼体育館	○	
		本町公民館	◎	
		本町体育館	○	□
		本町小学校	○	□
	佐伊津町	佐伊津町公民館	◎	
		佐伊津体育館	○	
		佐伊津小学校	○	□
		金ヶ丘団地集会所	○	
	竈岳町	宮地岳町公民館・児童館	◎	
		宮地岳体育館	○	□
	牛深			
	牛深町	茂串区普門院付近高台		□
		茂串体育館・白浜いきいき館	○	
		牛深中学校	○	
		須口地区健康管理増進施設	○	

市指定避難所一覧表

大雨・台風：◎は第1次避難所（自主避難を兼ねる）、○は第2次避難所となります。※地震・津波・高潮：□はグラウンドなどの屋外施設、■は屋内施設です。

ふるさと応援寄附金

たくさんの応援をいただきました

●寄附の状況をお知らせします

「天草市ふるさと応援寄附金」は平成20年6月に始まり、同事業への取り組みに対するご理解とご協力により、多くの応援をいただくことができました。平成23年度中に寄せられた寄附金は、全国各地から**101人（111件）・1,111万7,250円**の寄附をいただいています（詳細は右表をご覧ください）。

寄附をいただきました皆さんはもとより、応援寄附金のPRをしていただいた市民の皆さんに心から感謝申し上げます。

●引き続き“天草ファン”募集中！

天草市は、藍より青い海や緑深い山々など豊かな自然に恵まれており、市民が安心して快適に生活できる環境づくりや産業の振興と地域間交流を図りながら、地域資源をいかしたまちづくりに取り組んでいます。

これからも、『日本の宝島“天草”』づくりへのご支援として、全国各地でご活躍の皆さんからの「天草市ふるさと応援寄附金」へのご協力を引き続きお願いします。あわせて、市民の皆さんには、この取り組みをより多くの人に知ってもらうために、市外にお住まいの親類や知人の皆さんなどへのPRにご協力をお願いします。

寄附の手続きについては、事前の申し込みが必要です。申込書は、直接電話で本庁・財政課へ請求していただくか、市のホームページから取得していただくことになります。

◆メニュー別の寄附件数と金額

1“天草の宝”『地域コミュニティづくり』 ・10のまちづくり協議会と51地区振興会への支援・補助 …………… 79件・564万8,000円
2“天草の宝”『安心して元気に暮らせる環境づくり』 ・高齢者などの体力・健康づくり事業や、安心して子どもを生み育てる環境づくり事業など …………… 8件・55万3,000円
3“天草の宝”『将来を担うこどもづくり』 ・少人数学級の推進や特別支援学級への補助教員の設置事業、学校図書館の活性化事業など …………… 3件・9万1,000円
4“天草の宝”『若者が安心して働ける産業づくり』 ・企業誘致促進事業や担い手育成支援事業など …………… 4件・4万2,500円
5“天草の宝”『拠点づくり』 ・市役所本庁舎の建設事業（平成27年度をめどに建設を予定） …………… 1件・1万円
6市長おまかせコース ・特に事業の指定がない場合は、市長が必要と認める事業に活用…………… 16件・477万2,750円

◆地方別の寄附人数と金額

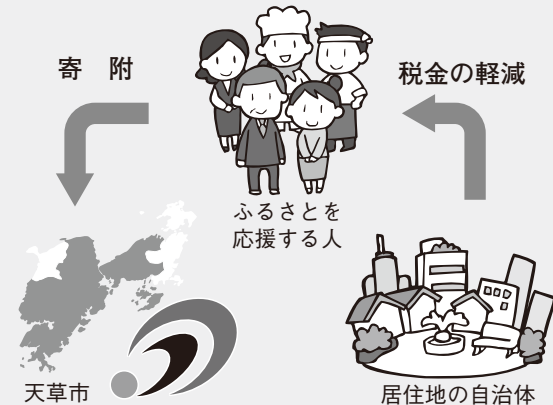
地 方 名	人数	金 額
関 東	45人	395万2,000円
中 部	6人	17万7,500円
近 畿	29人	89万3,000円
中 国	1人	1万円
四 国	1人	1万円
九州(熊本県内を除く)	12人	570万4,750円
熊本県内	7人	37万円

一回×モ ふるさと納税制度とは

ふるさと納税制度とは、「ふるさとを応援したい」「ふるさとの発展に貢献したい」と思われる皆さんが、出身地などの地方自治体（都道府県・市区町村）に寄附をした場合に、寄附金の2,000円を超える部分について、居住地の住民税（所得割）のおおむね1割を限度に、所得税と翌年度に課税される住民税から税額控除されるものです（右イメージ参照）。

なお、法人が寄附をした場合は、法人税を算定される際に、寄附金の全額を損金に算入できます。

◆ふるさと納税制度のイメージ



【問い合わせ先】本庁・財政課 ☎ 1111 内線1363

対象地区	名 称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
五和	城河原		
	地域交流センターおおくす	◎	■
	城河原小学校	○	
	城河原公民館	◎	
	田代公民館	○	
	打越公民館	○	

天草	福連木	福連木多目的集会所	◎	
		福連木小学校体育館	○	
		福連木山村広場		□
	下田北	天草町民センター	◎	
		下田北小学校グラウンド		□
		下田北小学校体育館	○	
	下田南	鬼海ヶ浦自治公民館	○	
		下田南公民館	◎	
		下田南小学校グラウンド		□
		下田南小学校体育館	○	
	高浜	天草総合運動公園グラウンド		□
		市天草支所	◎	
		高浜公民館	◎	
		天草高校天草西校体育館	○	
		天草中学校体育館	○	
	大江	隣峰寺	○	
		大江漁村環境改善総合センター	◎	
		天草交流センター体育館	○	
		江月院	○	
		もみじ保育園	○	
		大江シルバーコミュニティセンター	◎	
		大江農村広場		□

河浦	新合	新合公民館	◎	
		新合体育館	○	
		新合小学校	○	□
	一町田	今田地域交流施設	◎	
		市河浦支所	◎	
		一町田八幡宮高台		□
		河浦小学校	○	
		河浦中学校	○	
		河浦病院高台		□
		河浦中央体育館	○	
		一町田体育館	◎	
	富津	富津公民館	◎	
		富津体育館	○	
		旧富津小学校	○	
		チャペルの鐘展望公園高台		□
	宮野河内	宮野河内公民館	◎	
		宮野河内体育館	○	
		宮野河内小学校	○	
		大蓮寺	○	
		上平十五社宮高台		□

対象地区	名 称	大雨 台風	地震・津波 ・高潮
新和	大宮地	大宮地公民館	◎
		新和町民センター	◎
		大宮地体育館	○
		高見公民分館	○
		元零吟庵付近高台	
	大多尾	大多尾公民館	◎
		大多尾体育館	○
		新和B＆G海洋センター	○
		小峰公民分館付近高台	
		海潮寺付近高台	
	中田	天附公民分館	○
		長野公民分館	○
		中田公民館	◎
		村中公民分館	○
		オダイシサン広場	
碓石	中田	中田十五社宮付近高台	
		中石体育館	○
		中石公民館	◎
		碓石公民館	◎
		碓石公民館	◎

五和	御領	市五和支所	◎	
		御領公民館	○	
		小串公民館	○	■
		在郷公民館	○	
		五和町コミュニティセンター	○	
	鬼池	大島公民館	◎	
		旧御領小学校		□
		鬼池公民館	◎	
		友辻公民館	○	
		御領鬼池小学校	○	
	二江	引坂公民館	◎	
		通詞島多目的集会所	◎	
		五和漁村センター	◎	
		二江小学校	○	■
		君川水公民館	○	
手野	二江	二江児童館	○	
		田向公民館	○	
		五和歴史民俗資料館	○	■
		五和漁村広場		□
	手野	下方公民館	○	
		五和中学校	○	
		山浦公民館	◎	
		手野公民館	◎	
		手野保育所	○	
	大渡	手野小学校	○	
		大渡公民館	○	

◆市の指定避難所一覧表

大雨・台風：◎は第1次避難所（自主避難を兼ねる）、○は第2次避難所となります。※地震・津波・高潮：□はグラウンドなどの屋外施設、■は屋内施設です。



宝島のわだい

Treasure Island TOPIX

市指定文化財をあらたに指定

“正覚寺のナギ”と“薬師寺のナギ”

市教育委員会は7月2日、市の文化財（天然記念物）として、“正覚寺のナギ”（有明町上津浦）と“薬師寺のナギ”（河浦町今田）を指定しました。

“正覚寺のナギ”は、同寺の本堂の背後にそびえる高さ20m、幹回り1.9mの木で、樹齢は約400年。キリスト教の宣教師コエリヨが植えたとの伝説が残っており、南蛮樹とも呼ばれています。

“薬師寺のナギ”は、同寺の境内に生育。高さ約15mで樹齢は不明ですが、幹周りが2.97mもあり、かなり樹齢を重ねた木であると考えられています。今後は、保存に向けた取り組みが行われます。



▲正覚寺のナギ



▲薬師寺のナギ



▲神輿をかつぐ子どもたち

威勢のよいかけ声が響く

子ども神輿

7月7日、有明町の赤崎地区で「子ども神輿」が行われ、同地区の保育園児や小学生、保護者など50人が参加しました。これは赤崎子ども会が、地元の祇園祭にあわせて毎年行っているもの。

はっぴに身を包み神輿をかついだ子どもたちは、地区内を巡る約1kmの道のりを「わっしょい、わっしょい」のかけ声とともに行進。沿道には多くの人が詰めかけ、にぎわいを見せていました。

豊かな海づくりの成功に向けて

第33回全国豊かな海づくり大会天草地域実行委員会

7月10日、天草地域の行政や漁業・観光団体などで組織する、「第33回全国豊かな海づくり大会天草地域実行委員会」が設立されました。

この委員会は、来年秋に熊本県で開催される同大会の中で、牛深漁港で行われる稚魚の放流行事の成功などを目的に立ち上げられたもの。この日は、市役所本庁で設立総会が開かれ、会長に安田市長が選出されたほか、今後の周知・広報や放流会場の選定などについて審議が行われました。



▲委員会のようす

平成24年 第2回市議会定例会



議長
池田裕之氏



副議長
平山泰司氏

議長に池田裕之氏 副議長に平山泰司氏を選出

副市長に鶴田謹一氏を選任同意

平成24年第2回市議会定例会が6月4日から19日間の日程で開かれ、議長に池田裕之氏、副議長に平山泰司氏がそれぞれ選出されました。

また、各常任委員会委員や議会運営委員会委員などが選出されたほか、歳入歳出の予算総額にそれぞれ6,127万2,000円を増額し、513億324万3,000円とする平成24年度天草市一般会計補正予算（第1号）など16議案が可決・承認されました。

そして、副市長に鶴田謹一氏を選任することや監査委員の選任、教育委員会委員の任命、人権擁護委員の候補者の推薦について同意され、同22日に閉会しました。



副市長
鶴田謹一氏
(本渡町本戸馬場・60歳)

旧本渡市出身。昭和45年4月に旧本渡市職員となり、総務課長、総務部長を歴任。平成18年3月の天草市発足から総務部長を歴任。同24年3月退職。

『あまくさ市議会だより』を発行します

市議会では、4月に制定した天草市議会基本条例に基づき、広報広聴機能の充実のため広報広聴委員会を設置しています。

そこで同委員会では、市民の皆さんに議会と市政に関心を持ってもらうことなどを目的

に、『あまくさ市議会だより』を発行します。

創刊号は8月15日号「市政だより天草」お知らせ版に折り込みます。

なお、平成24年 第2回市議会定例会の詳細は、『あまくさ市議会だより』に掲載します。

【問い合わせ先】本庁・議会事務局 ☎ 1111 内線1302





▲ホタルが入った虫かごを手渡し同小学校の児童（右）

今年もホタルを届ける

城河原小学校・城河原地域づくり振興会による“ホタル便”

五和町の城河原小学校6年生9人が6月8日、地元で捕獲したホタルを福岡県福岡市にある国立病院機構福岡病院に入院している子どもたちと、同病院に隣接する福岡市立屋形原特別支援学校の児童に贈りました。これは、同小学校と城河原地域づくり振興会が、天草エアラインの協力を得て天草～福岡間を往復する飛行機“ダッシュ8”を利用して毎年行っているもの。

同小学校の児童からホタルが入った虫かごを受け取った子どもたちは、興味津々のようすでホタルをのぞき込んでいました。

海を越えて友好親善を深める

第60回三地区親善体育大会

歴史的・地理的に密接な関係を持つ本市と鹿児島県阿久根市・出水郡長島町が、いっそうの友好親善を深めることを目的に毎年持ち回りで開催している「第60回三地区親善体育大会」が7月8日、牛深総合体育館を主会場に行われました。同大会には、バレーボールや剣道、野球など13種目に約440人が出場し熱戦を展開。参加者は、「楽しく交流ができてよかった」と話していました。

なお、結果は本市が3年ぶりに総合優勝を果たし、2位は出水郡長島町、3位は阿久根市でした。



▲熱戦が繰り広げられた剣道競技



▲“山王権現”を訪れる参加者

ふるさとの歴史を再発見！

福連木史跡巡りウォークラリー

6月10日、天草町福連木地区で「福連木史跡巡りウォークラリー」が開かれ、20人が参加しました。これは、福連木里づくり振興会が、ふるさとの史跡を巡ることで昔の生活や出来事を再発見してもらおうと、初めて開催したもの。この日は晴天に恵まれ、参加者は福連木小学校の周辺に点在する“山王権現”や“尾上家本家跡”などの史跡6カ所を散策。地元の言い伝えなどに詳しい参加者からの説明を聞きながら、思いおもいのペースで歩を進めていました。

本渡に泊まって、タコ釣りをしませんか

天草ほんど夏休みわくわくタコ釣り体験始まる

天草ほんど観光旅館ホテル組合などでは、本渡地区の旅館やホテルなどに宿泊した観光客を対象に、8月31日まで「天草ほんど夏休みわくわくタコ釣り体験」を実施しています。

7月7日には同体験を広くPRするため、報道関係者など40人を招いてタコ釣りが行われました。参加者は、佐伊津漁港を出港しタコが生息する沖合いでタコ釣りをスタート。マダコやイイダコなどを次々と釣り上げていました。参加申し込みなどの詳細は、同組合☎05368へ。



▲釣り上げたタコを披露する子どもたち

健康づくりの大切さを知る

天草市健康フェスタ

6月9日、五和体育館で、同24日、河浦町の一町田公民館で「天草市健康フェスタ」が開催されました。これは市が、生活習慣病や歯科疾患の予防など、日ごろの生活習慣をふりかえる機会として毎年実施しているもの。各会場には、歯の無料検診をはじめ健康相談・禁煙情報コーナー、運動器具が設置され、参加者は歯科医師や保健師、健康運動指導士などの指導を熱心に受けながら、自分の体の状態をチェックしていました。



▲禁煙情報コーナーのようす

助け合いの大切さを学ぶ

宮野河内小学校・最後の「通学合宿」

河浦町の宮野河内小学校5・6年生10人が、6月10日から同15日まで宮野河内公民館で「通学合宿」を行いました。これは、宮野河内地区振興会が、助け合いの大切さを学んでもらおうと毎年実施しているもので、同校が来年3月に閉校するため、今回が最後の開催となりました。期間中は、児童たちが同公民館で寝泊りをして学校へ通学しながら、朝・夕食を作ったり、近所の民家でお風呂に入る“もらい湯”をしたりするなど、共同生活を実施。また、最終日には日ごろの感謝の気持ちを込めて、保護者やお世話になった同地区振興会のスタッフを招待して、手作りのカレーをふるまいました。



▲いっしょになって料理をする児童



▲スイカ割りをする子ども

おとなは子どもの見本

社会を明るくする運動・教育力活性化推進大会

7月7日、「第62回社会を明るくする運動推進大会・天草市教育力活性化推進大会」が、牛深総合センター大ホールで開かれ、約800人が参加しました。

大会では、同運動を啓発する作文・標語入賞者の表彰や事例発表のほか、弁護士菊地幸夫さんが「出会いの人生から学んだこと～行列ができる弁護士は私です～」と題して講演。自身が監督を務めるバレーボールチームの子どもたちとのエピソードを披露し、「おとなは子どもに見本を見せることが大切」などと話され、来場者は熱心に聞き入っていました。



▲講演を行う菊地弁護士

待ちにまった海開き！

立海水浴場・海開き

新和町小宮地にある“立海水浴場”で7月8日、宮南地区振興会主催で海開きが行われました。

梅雨時期にもかかわらず晴天に恵まれたこの日は、シーズン中の安全を祈願して関係者など20人が参加して神事を実施。その後、浜辺では地元の子どもたちがスイカ割りをしてにぎわいを見せたほか、待ちにまった初泳ぎを楽しんでいました。

島の成り立ちや化石に興味津々

西日本新聞社のこども記者が天草御所浦ジオパークを取材

福岡県の小学6年生3人が7月7・8日、西日本新聞社（福岡市）のこども記者として御所浦町を1泊2日で訪れ、天草御所浦ジオパークの取材を行いました。記者たちは、市学芸員の案内を受けながら、御所浦白亜紀資料館やトリゴニア砂岩化石採集場などを取材。また、鳥峠では山頂に展示されているアンモナイトなどの化石を見て、「なぜ山頂から海の化石がでてくるのか」と市学芸員に質問するなど、島の成り立ちや化石に興味津々のようでした。



▲御所浦白亜紀資料館で学芸員の説明を聞く子ども記者たち

天草最高峰の山頂までの新たな登山道が開通

倉岳延命登山道

7月14日、天草最高峰“倉岳”の山頂までの新しい登山道、『倉岳延命登山道』が開通しました。この登山道は、倉岳トレイルクラブが登山愛好者からの要望を受けて整備したもので、全長は3.4km。山の中腹にあった延命地蔵にちなんで、この名前になりました。

この日は開通式が開かれ、登山の安全を祈願して神事が行われたほか、登山道の整備に貢献された市内在住のリックさん・リアンさんご夫婦に、NPO法人おらが村エンジョイあまくさから金一封が贈られました。その後、15人が参加して登山を実施。参加者は思いおもいのペースで登山を楽しんでいました。



▶登山をスタートする参加者

たくさん実ってね！

栖本小学校・田植え体験

6月28日、栖本小学校5年生21人とその保護者が、同校近くの水田8アールで田植え体験を行いました。これは同校が、児童に農業や食の大切さを学んでもらおうと毎年実施しているもの。

児童たちは、田んぼのぬかるみに足をとられてどろんこになりながら、もち米の苗をていねいに植えていました。なお、秋の収穫時期には児童たちが稲刈りを行い、とれたもち米は同校で実施するもちつきなどに使われる予定です。



▲どろんこになりながら田植えを行う児童



▲『天草オレンジライン』（有明町下津浦の仁田岳橋で撮影）
（写真右端は上天草市のシンボルキャラクター“四郎くん”
左端は天草海道フェスタのマスコットキャラクター“キャプテン海道くん”）

愛称は『天草オレンジライン』

上島中央広域農道の愛称が決まる

下浦町から上天草市松島町を結ぶ総延長約23kmの「上島中央広域農道」の愛称が6月14日、『天草オレンジライン』に決まりました。これは、上島中央広域農道愛称選考委員会が、同道の愛称を募集し応募があった191件・作品数172点の中から選んだもの。天草オレンジラインという愛称には6人から応募があり、“オレンジ”が天草特産のデコポンやポンカンなど、かんきつ類の産地をあらわしていることなどが評価されました。



御所浦保育所（御所浦町）

園児フォトスナップ



佐伊津保育所（佐伊津町）

若っ喝采 フッガッサイ!!

みょうせ
明瀬 悟 さん
(佐伊津町・26歳)

地元の高校を卒業後、市内の建築会社で大工として働いています。家をつくるという職業は、家主さんが思い描く夢をかたちにできるので、とてもやりがいを感じています。地元では青年団に所属し、昨年は団長を務めています。

8月4日④には、“佐伊津夏祭り”が佐伊津町公民館横の広場で午後6時から行われます。青年団では、屋台を出店したり抽選会の進行を行ったりして、祭りを盛り上げます。皆さん、ぜひお越しください。



天草の元気が大集合！ひろば みんなの広場



イラスト：ひで海さん（天草町）



おどろき夫婦

たかし
瀬川 喬 さん（81歳）
フミエさん（75歳）
(天草町福連木)

昭和36年結婚
(51年目)

◆夫婦円満の秘けつを教えてください。

お互い何でも言いたいことを言うこと。また、“子はかすがい”と言いように、3人の子どもに恵まれたことです。

今では、孫たちを含め家族全員で旅行をすることが、いちばんの楽しみです。

◆お互いにひとことお願いします。

喬さん：勤めに行くころは毎日弁当を作り、夜間の仕事もあったので、たいへん苦労をかけました。これまで支えてくれて感謝、感謝です。
フミエさん：これからも、健康に気をつけて梅や野菜を作り、元気に過ごしましょう。

ザ・部活動

部活動がんばる中学・高校生



南九州大会に向けて

なのは
岡田 菜花 さん
牛深中学校（牛深町）吹奏楽部・3年

中学1年から吹奏楽を始め、楽器はクラリネットを担当しています。入部してから、先輩たちががんばっている姿を見てきましたが、今年から部員14人をまとめるキャプテンをしています。部員どうし仲が良いですが、みんなをまとめることはとてもたいへんです。今は、8月に開催される南九州大会に向けて、最高位の金賞がとれるように、そして何より、皆さんに感動してもらえるような演奏ができるように、毎日の練習を一生懸命にがんばっています。これからも、牛深中学校吹奏楽部をよろしくお願いします。



作品名：「恐竜」



浦和小学校（有明町）
6年 小谷 耕平 くん

御所浦白亜紀資料館の恐竜絵画コンテストで描いた絵です。恐竜の複雑な模様を、たくさん色を使って描くことができました。



作品名：「わたしのかわいいうし」



御領鬼池小学校（五和町）
1年 金子アンナ さん

わたしのうちでは、うしを10ぴきかっています。うしのあちゃんがかうまれました。おっぱいをのんで、とってもかわいいです。



川端 勇喜 さん
(新和町小宮地・29歳)

天草の明日の農業を 拓く後継者

両親や妻などとともに、地元でビニールハウス4カ所・63アールにキュウリとメロンを栽培するほか、米30アールをつくる農業後継者。

「小さいころからビニールハウスに慣れ親しんでいましたし、天草で仕事がしたいとも思っています。農業を継ぐのはごく自然な流れでした」と川端さん。地元の高校を卒業後、熊本県農業大学校に入学。同大学校では2年間、施設園芸の専門的な知識や技術を習得し、帰郷後、20歳で就農した。

メーンのキュウリ栽培では、年間を通して収穫・出荷を行う“周年栽培”を実施。「作業はかなりたいへんですが、家族みんなで力を合わせてがんばっています」と話す。そして、収穫したキュウリは地元の農協に出荷するほか、市内の大型スーパーの直売コーナーにも出品。「天草の土は、粘土質で水はけが悪いので、農業を行うには不利といわれています。でも、この土壌で育った農作物は抜群においしい。皆さんにはそれを知ってほしいし、味わってほしい」と笑顔を見せる。

一方、川端さんは昨年9月から、就農をこころざす市内に住む21歳の男性を、農業研修生として受け入れている。「たいへんな部分もあるけれど、実践を通して農業の楽しさ、すばらしさを伝えたいから」と、後進の指導にも積極的だ。

「今後も、自分よりも若い世代が、“農業っていいな”“農業をやってみたいな”と思ってもらえるような農業経営ができれば」。川端さんの思いは、天草の明日の農業を拓いていく。



▲農業研修生(右)といっしょに
キュウリの収穫作業を行う川端さん

今月の

h i t o

ハッピーバースデー
… 今月で1歳になります …

投稿
コーナー



吉田 隼矢 くん
倉岳町棚底
父・逸人さん 母・ミツ子さん

いつも元気いっぱい、ニコニコ笑顔です。



大脇 陽葵 ちゃん
亀場町食場
父・権悟さん 母・えりかさん

優心兄ちゃん、柊弥兄ちゃん、これからもいっぱい遊んでネ!



原田 奏太 くん
有明町大浦
父・奨さん 母・里奈さん

いつも笑顔いっぱい♡お兄ちゃんといっしょにたくさん遊ぼうね!!



尾下 結愛 ちゃん
亀場町亀川
父・光一さん 母・沙織さん

おじいちゃん、おばあちゃん大好き♡また遊びに行くからね♡



岡部 匠祐 くん
本渡町本戸馬場
父・祐一さん 母・明美さん

文香おねえちゃん、これからも仲良くしてね!



寺 杏菜 ちゃん
佐伊津町
父・達徳さん 母・あずさん

みんなにわいわいがつてもうえて、幸せ♡これからもよろしくね!



宮本 光志朗 くん
今釜新町
父・慎介さん 母・里枝さん

毎日うれしいな、楽しいなあ、大きく元気に育ってね☆



矢野 日奈子 ちゃん
北原町
父・豪さん 母・ゆうかさん

元気いっぱい!食欲おうせい!のおてんばちゃんです♡



谷上 璃空 くん
倉岳町宮田
父・喜彦さん 母・彩さん

いつも笑顔で元気にうらってると大好き♡

皆さんからの投稿を募集しています! ●応募期限=8月10日(金)まで(必着)。

〈9月で満1歳になるお子さん〉

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

〈読者のつぶやき〉

●応募方法=身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、150字程度をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入してください(応募者多数の場合は選考)。
※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。
※採用されたつぶやきは、この紙面に掲載します。

〔郵送・持参先〕〒863-8631 市内東浜町8-1 (郵送の場合は住所記載不要) 天草市役所・秘書課



災害に対する備えを あらためて実感

7月12日、約1年ぶりに、宮城県東松島市をはじめとする東日本大震災の被災地を訪れました。同市へ派遣している市職員の激励と、阿部秀保・東松島市長との懇談、被災地の視察を行いました。積み上げられたがれきや、まだ手つかずの場所も多く、復興にはまだ多くの支援と長い時間が必要であると感じました。阿部市長との懇談では、多くの教訓を得ることができました。人口約43,000人の同市では、津波により市街地の65%が浸水し、5,500余りの家屋が全壊、1,000人を超える尊い命が失われました。震災直後、職員とともに約2カ月間市役所に泊まり込み、人命救助活動や行方不明者の搜索、ご遺体の埋葬、避難所の開設・運営、がれきの処理など、多くの難題に先頭に立って取り組んでこられた市長のお話は、たいへん重みのあるものでした。

「今後は、市民の皆様とともに、崩壊したコミュニティを再生し、必ず市を復興させたい」という阿部市長の強い決意にエールを送るとともに、市としましても継続して支援を行っていきたいと考えています。

阿蘇市をはじめとする九州北部地域において、7月11日から断続的に降り続いた豪雨により、甚大な被害が発生しました。被害にあわれた方々に対し衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、市としましても人的派遣を含めた迅速な支援を行っていきたいと思います。これらの災害を目の当たりにすると、ふだんからの災害に対する備えと防災意識の徹底が重要であると、あらためて実感しました。

天草市長 安田公寛

インターネットの トラブルにご注意!!

消費生活

携帯電話やパソコンのインターネットで、無料のゲームに熱中してアイテムの購入に多額の費用がかかったり、交流サイトに登録して高額な利用料を支払ったりしていませんか。契約が成立していない場合や未成年者は取り消しができる場合がありますので、支払う前にご相談ください。

また、「パソコンの画面に『登録完了・〇〇万円払え』と表示されたままで消えない!」といったことはありませんか。

トラブルを未然に防ぐために、次のことに注意しましょう。

- ・不審なメールは開封しない。
- ・安易にクリックをしない。
- ・簡単に個人情報を入力しない。



【問い合わせ先】

天草市消費生活センター ☎ 326677

実践

暮らしのECOセトラ

“打ち水”で暑い夏を乗りきろう!

あたたまった地面に水をまくと、水が熱をうばい地面の温度は下がります。

この“打ち水”は、昔から続く日本人の知恵です。夏の習慣として、暮らしに取り入れてみましょう。



◆“打ち水”の方法にも気を配りましょう!

- ・お風呂の残り湯や、ためた雨水を利用する。
- ・朝や夕方涼しい時間に、日陰になっている場所へ行う。※日中のひなたでは、水はすぐに蒸発してしまい、逆に蒸し暑くなってしまう。
- ・もっとも効率的なのが、庭の土などへ打ち水をすることです。持続性もあり、周辺の気温が2～3℃下がることもあります。

【問い合わせ先】

本庁・環境課 ☎ 31111 内線1284



「天草オリーブの会」が倉岳町宮田地区に植栽しているオリーブにも、今年初めて実がなりました。



『オリーブ栽培ひろがる』

オリーブの島づくり

だより

『オリーブの島天草』を目ざして、市民の皆さんにはこれまでに1万3,850本(市農業振興課調べ)のオリーブを植栽していただいています。市内のいくつかの畑では、今年から実をつけ始め

ましたので、これから年を追うごとにたくさんの実が収穫できるところを期待しています。

最近、九州各県の40の地域をはじめ、広島、山口県などの瀬戸内地方でも「地域活性化」「耕作放棄地の解消」を目的として、オリーブ栽培に取り組む市町村や企業、農業者などが急速に増加。今後も、オリーブ栽培に取り組む地域はますます増えてくると考えています。

市でも、耕作放棄地の解消作物としてオリーブを推進しています。現在、市内に植栽されている農地約29ヘクタールのほとんどは、耕作放棄地であった農地を復元したものです。耕作していない農地がありましたら、皆さんもぜひ、オリーブを植栽しませんか。

※詳しいことは、本庁(別館)・農業振興課 ☎ 31111 内線2585へお尋ねください。



恐竜の島まると博物館

天草御所浦ジオパーク



「白亜紀の壁」(烏帽子の採石場)

御所浦島の南東部にある烏帽子の採石場は、岩石の採掘によって地層がむき出しになった大きながけになっています。もっとも高い所では高さが200m以上もあり、白亜紀に形成された美しい地層が見られることから「白亜紀の壁」と呼ばれています。

この採石場では、御所浦でもっとも多くの恐竜の化石が見つかっており、発掘された恐竜の化石には日本最大級の肉食恐竜の歯や、全身骨格の復元が期待できる植物食恐竜の骨などがあります。恐竜のほかにも見つかる化石は貝類を中心に多種多様で、現在も貴重な発見が続いています。

なお、御所浦白亜紀資料館では、開館15周



▲「白亜紀の壁」

年特別展を9月2日⑩まで開催しています。詳細は同館ホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~g-museum/> をご覧ください。

【問い合わせ先】 御所浦白亜紀資料館 ☎ 372325



今月号の表紙

7月8日に河浦町新合地区の水田で開かれた、「どろんこ大会」でのひとコマ。子どもたちは、田んぼで行われたスイカ割りを楽しんでいました。

編集後記 あとぜき

 最近、寝苦しい夜が続いていますが、子どもと寝ていると次の日の朝、「あれ、子どもがいない」。ふと部屋の隅を見ると、丸くなって気持ちよさそうに寝ている子どもを発見。夜の間の大移動。子どもって昼も夜も元気ですね。【剣】

 近ごろ、暑さのせいか何をするにもやる気が起きません。“これじゃいかん”と思い、規則正しい生活を送ろうといつもより30分早く起きることにしましたが、今のところふとんの誘惑に勝てず挫折する日々が続いています。【海】

 7月11日から14日にかけて、九州北部地域を記録的な豪雨が襲い、甚大な被害が発生しました。今後は台風シーズンが到来します。災害から身を守るための備えと心構えについて、今一度考えなければならぬと感じました。【素】

市政だより
天草

【編集・発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp

「市政だより天草」は再生紙を使用しています。



農村水産物

新米がお目見えする時季になりました。市内では約1,600haに米が作付けされており、このうちの約8割は4月から8月にかけて栽培される“早期米”です。JA本渡五和、JAあまくさによると、今年産の集荷は平年並みを見込んでいるとのこと。

※写真は有明町下津浦で7月16日に撮影

Vol.4

米



手軽に美味しく

ささっと
レシピ

ピーナッツ豆腐

暑い夏がやってきました。ひんやりと冷たいピーナッツ豆腐を、ぜひご賞味ください。

●材料・分量 (約10人分)

生ピーナッツ……………	1カップ	水……………	5カップ
くず粉 (いもでんぷん) …	1カップ	※1カップ=200CC	

●作り方

- ①生ピーナッツをお湯につけて皮をむく。
- ②ピーナッツと水1カップをミキサーにかけて、ドロドロにする。
- ③水4カップを②に入れて裏ごしをする。
- ④なべに③とくず粉を入れて溶かし、中火で透明になるまで20分ほど練る。
- ⑤型に流して、冷蔵庫で冷やす。
- ⑥適当な大きさに切って皿に盛る。

※みそだれやわさびじょうゆなどでお召し上がりください。

提供：市食生活改善推進員協議会